

～適切な温度管理で健康な苗を育てましょう～

今年は気温の高い日が続いているため、被覆資材の換気不足やビニールを張り替えたハウスでは、焼け苗や病害（カビ）の発生が見られています。床土の温度（被覆資材の下の温度）をこまめに確認し、適正な温度管理に努めましょう。

		出芽 (無加温)	緑化	硬化
日数の目安		5日前後	2～4日	15～20日
床土の温度 (被覆下の温度)	昼	20～30℃	20～25℃	25℃以下
	夜	10～20℃	10～20℃	

また、被覆資材によって出芽などに与える影響が違うので、資材の特徴をよく確認して、資材に合った管理をしましょう。

	高温時(晴天)	低温時(曇雨天)
遮光率の高い資材 (太陽シートなど)	出芽は良好	出芽不揃いになりやすい
遮光率の低い資材 (保温マットなど)	高温障害が出やすい	出芽はほぼ良好

平成30年4月

J A山武郡市